

平成 27 年 10 月

各 位

公益社団法人 土木学会  
国際貢献賞選考委員会  
委員長 藤野 陽三  
(公印略)

土木学会国際貢献賞、国際活動奨励賞及び国際活動協力賞候補者ご推薦について (お願い)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当学会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「国際貢献賞」は、土木学会80周年のおり技術功労賞とともに、平成5年度に設置された賞であります。

また、「国際活動奨励賞」は、平成 13 年度に設置された賞であります。

加えて平成 25 年度より「国際活動協力賞」を新設いたしました。

- (1) 「国際貢献賞」は、日本国内外の活動を通じて、国際社会における土木工学の進歩発展あるいは社会資本整備に貢献し、その活動が高く評価された日本人、並びに日本の土木工学の発展あるいは日本の土木技術の国際交流に貢献したと認められた外国人の方を選考し顕彰することとし、広く推薦を土木学会誌で募集するとともに、関係機関よりもご推薦をお願いしております。
- (2) 「国際活動奨励賞」は、海外における土木工学の進歩発展あるいは社会資本の整備において、現地での土木技術の発展に寄与し、国際貢献への活動が今後とも期待される日本人で、平成 28 年 4 月 1 日現在で満 50 歳以下の方を対象とした賞としてご推薦をお願いしております。
- (3) 「国際活動協力賞」は、日本国内もしくはその他の国において、日本との交流・協力を通じて土木工学の進歩発展あるいは社会資本整備に寄与し、今後とも活躍が期待される外国人で、平成 28 年 4 月 1 日現在で概ね満 50 歳以下の方を対象とした賞としてご推薦をお願いすることになりました。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮に存じますが、関係各位におかれましては、国際貢献賞、国際活動奨励賞及び国際活動協力賞へ該当される方を、ご推薦を賜りますようご挨拶方々宜しくお願い申し上げます。

ご推薦を賜る場合には、各賞ともに、一組織から一名を上限としてご推薦いただきますようお願い致します。

また、貴関係団体並びに関係付属機関がございましたらその取りまとめ方におきましても何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、ご推薦につきましては、平成 28 年 1 月 20 日 (水) (必着) で、選考委員会事務局まで別添の推薦書のご提出をお願い致します。

敬 具

#### 添 付 資 料

- ・ 国際貢献賞、国際活動奨励賞及び国際活動協力賞 募集要項
- ・ 国際貢献賞、国際活動奨励賞及び国際活動協力賞 候補者推薦書
- ・ 英文国際貢献賞・国際活動協力賞 候補者推薦依頼
- ・ 英文国際貢献賞・国際活動協力賞 候補者推薦書  
(和文でご記入可能な場合は必要ありません)

推薦書用紙はインターネットで土木学会ホームページからも取り出すことができます。

<http://www.jsce.or.jp/prize/2015/index.shtml>

# 平成27年度土木学会国際貢献賞

## 募集要項

### 1. 選考対象

#### (1) 国際貢献賞

日本国内外の活動を通じて、国際社会における土木工学の進歩発展あるいは社会資本整備に貢献し、その活動が高く評価された日本人、並びに日本の土木工学の発展あるいは日本の土木技術の国際交流に貢献したと認められた外国人（\*日本以外の国籍を有する者）。

過去に国際活動奨励賞を受賞した者も選考対象となりえる。

#### (2) 国際活動奨励賞

海外における土木工学の進歩発展あるいは社会資本の整備において、現地での土木技術の発展に寄与し、国際貢献への活動が今後とも期待される日本人で、受賞年の4月1日現在で満50歳以下の者。

#### (3) 国際活動協力賞（平成25年度より新設）

日本国内もしくはその他の国において、日本との交流・協力を通じて土木工学の進歩発展あるいは社会資本整備に寄与し、今後とも活躍が期待される外国人で、受賞年の4月1日現在で概ね満50歳以下の者。

### 2. 選考対象についての注意

個人（本会会員資格の有無を問わない）。

### 3. 選考の範囲

平成27年12月末までの業績とする。

### 4. 応募の方法

- ・応募は、推薦とする。
- ・推薦者は、名誉会員、フェロー会員、法人会員、特別会員及び海外分会、並びに選考委員会が認める土木事業に関連する官・学・協会・法人及び海外協力協定学協会とし、自薦は認めない。
- ・推薦は、同一推薦者より各賞1名とする
- ・推薦者は別に定める推薦書を1部提出する。
- ・なお、当該業績に関する参考資料を添付することを妨げない。

注：推薦はすべて個人名で推薦するものとし、団体についてはそれぞれを代表する者あるいは学会長の認めるものとする。

### 5. 選考

国際貢献賞選考委員会において行う。

### 6. 表彰

平成28年定時総会において行い、国際貢献賞は賞状、賞牌を贈り、国際活動奨励賞および国際活動協力賞は賞状を贈る。

### 7. 締切期日

平成28年1月20日（水） 必着

### 8. 提出先

〒160-0004 東京都新宿区四ツ谷1丁目（外濠公園内）

土木学会国際貢献賞選考委員会 係 TEL:03-3355-3442 FAX:03-5379-0125

## 昨年の受賞者一覧

### ○国際貢献賞

- 上田 寛 66歳 (株)大本組東京本社顧問  
辰巳 正明 70歳 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル顧問  
宮田 年耕 65歳 (首都高速道路株)代表取締役専務執行役員  
Tauch Chankosal トー チャンコサル 61歳 (Secretary of State, Ministry of Public Works and Transport, Cambodia(公共事業運輸省長官))

### ○国際活動奨励賞

- 浅野 誠 (関西電力株)北陸支社次長  
今里 敏也 (株)大林組SPケーブルトンネルEW1工事事務所副所長  
岡原 義典 (大成建設株)国際支店土木部積算室次長  
片桐 冬樹 (鹿島建設株)海外土木支店台湾・新竹電力シールド出張所所長  
加藤 孝弘 (電源開発株)国際営業部プロジェクト開発室水カタスク総括マネージャー  
川原 俊太郎 (国土交通省国土政策局広域地方政策課調整室長)  
國枝 達郎 ((独)水資源機構荒川ダム総合管理所滝沢ダム管理所長)  
紺屋 健一 ((独)国際協力機構社会基盤・平和構築部計画・調整課課長)  
中村 智樹 (清水建設株)国際支店土木生産計画部施工支援グループ長  
西宮 宏信 (日本工営株)コンサルタント海外事業本部プサンガン水力開発事務所所長代理  
吉見 昌宏 ((独)国際協力機構社会基盤・平和構築部技術審議役)

### ○国際活動協力賞(受付順)

- 金 哲佑 (京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授)  
Kyaw Linn チョウ リン (Managing Director, Public Works, Ministry of Construction)  
Stephen Nyaribo Mogere スティーブン ニャリボ モゲレ (Infrastructure and Evaluation Advisor JICA Kenya Office)

\*年齢、所属等は受賞時のものです。

\*過去の受賞者につきましては、土木学会ホームページでご覧になれますのでご参照ください。

<http://www.jsce.or.jp/prize/index.shtml>

推薦者	(ふりがな) 氏名	㊟	土木学会会員番号
	現職		
	住所 電話番号	TEL (     )     -	

1/2	平成 27 年度土木学会国際貢献賞推薦書		No.
	賞の種類(○で囲む)	国際貢献賞 国際活動奨励賞 国際活動協力賞	受付 平成    年    月

選考対象者	(ふりがな) 氏名			
	現職			
	生年月日(西暦)	年    月    日	(    歳)	性別    男性・女性
	現住所	〒		
	国籍		最終学歴	
	国際貢献に関する職歴(年月～年月)	貢献に対応する具体的な業務内容		貢献年数*    海外在住年数
				年    月    年    月
				年    月    年    月
				年    月    年    月
				年    月    年    月
				年    月    年    月
				年    月    年    月
				年    月    年    月
				年    月    年    月
	*貢献年数は、記載した業務内容に従事された期間を記入して下さい。合計年数			年    月    年    月
	海外受賞歴等			
添付資料				

推薦者氏名	㊟
-------	---

2/2	平成 27 年度土木学会国際貢献賞推薦書	No.
		受付 平成 年 月

推薦理由 (500 字以内)

業績要旨

## 注 意 書 き

1. 国際貢献賞・国際活動奨励賞・国際活動協力賞候補の推薦書の記入に当たっては、募集要項および表彰規程を確認してください。
2. 推薦書は、1/2, 2/2, の2頁です。
3. 推薦書は電子データで作成してください。
4. 国際貢献に関する職歴の欄の記入は、以下の点に注意してください。
  - ① 国際貢献に関する職歴を簡潔に記入し、右欄に対応する業務内容を記入してください。
  - ② 貢献年数は当該業務に従事した期間を記入し、貢献年数、在任年数の合計年数には重複は含まないでください。また、留学経験については、貢献年数、在任年数の合計年数には含まないでください。
  - ③ 年月は西暦で統一して下さい。
  - ④ 都市名には国名も記載して下さい。 例：ジャカルタ(インドネシア)
5. 推薦理由は、特に功労を具体的に、また業績が明確に示されるよう、具体的な活動内容、時期、成果などを簡潔かつ網羅的に、500字以内で書いて下さい。業績要旨と合わせて、枠内に記述して下さい。論文、新聞記事、写真、文献等受賞歴、業績の裏付けとなるものがあれば添付して下さい。
6. 国際貢献に関する職歴も含む経歴・職歴一覧を電子データで作成し、添付資料として提出して下さい。その年月は西暦で統一して下さい。
7. 推薦書、経歴・職歴一覧は印刷物とともに、電子データを添付して下さい。
8. 提出期限 平成28年1月20日(必着)
9. 提出先 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)  
土木学会国際貢献賞選考委員会  
TEL : (03) 3355-3442 / E-mail:office@isce.or.jp

… 「受領通知」送信先等、必要事項をご記入下さい。…

1. FAX : ( ) \_\_\_\_\_

2. 宛先 : \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

3. 賞の種類 (○を付けて下さい)

国際貢献賞 ・ 国際活動奨励賞 ・ 国際活動協力賞

4. 選考対象者氏名

『 \_\_\_\_\_ 』

## 土木学会各賞 受領通知

上記の推薦(応募)について、確かに受領いたしました。

平成 年 月 日

公益社団法人 土木学会 事務局  
担当：総務課 / \_\_\_\_\_  
TEL: (03)3355-3442 / E-mail:office@jsce.or.jp